

第 20 回世界剣道選手権大会寄付金募集趣意書

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、全日本剣道連盟の活動にご支援とご協力を賜り誠に有難うございます。

さて、2027年5月27日(木)～30日(日)に第20回世界剣道選手権大会が東京で開催されます。3年ごとに開催されるこの大会は、2015年以来12年ぶりに我が国が主管を務める大きなイベントであり、世界60余ヶ国・地域からの参加が見込まれます。

1970年に開催され17ヶ国・地域が参加した第1回世界剣道選手権大会以降、国際剣道連盟への加盟国は増え続け、第10回大会からは女子の試合も加わり参加者も年々増加、剣道は着実に国際的に規模が拡大しています。特に今回、イタリアにおける前回大会で完全優勝を遂げた我が国としては、これまでの歴史と志を『受け継ぎ、前へ』(大会スローガン)、世代を超え国境を越え、剣の心を受け継ぎながらともに未来を切り拓いていく大会にしたいと願っています。

この大会に向けて剣道関係者は一丸となって努力致しますが、成功を遂げるためには運営費や設備費など多くの資金が必要です。つきましては、本寄付金お願いの趣意をご理解頂き、左記要領にてご支援とご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。お寄せ頂きましたご厚志は、本大会に加えて剣道の正しい普及と発展にも活用させて頂きたいと存じます。

謹白

令和8年 薄暑

公益財団法人 全日本剣道連盟
会長 真砂 威

記

[目的]

2027年5月に東京で開催予定の第20回世界剣道選手権大会の準備および運営を日本が主管国として実施し、剣道の発展とともに日本の伝統文化である剣道を国内外に普及する。

[寄付金の使途]

- ・第20回大会にふさわしい大会の運営
- ・デジタル掲示板やIT機材等の手配による円滑な大会進行
- ・ポスター類の配布やSNSを通じた幅広い広報活動
- ・その他準備事業を含む円滑な大会の準備と実施全般

[寄付金額]

企業、団体、個人とも、特に金額を設定しておりませんので、可能な範囲でご寄付をお願い致します。既に実施しております世界大会応援クラブを通じてのご支援も、ご都合に応じてご利用頂ければ幸いです。なお、世界大会応援クラブは第20回世界剣道選手権大会終了後も継続して参ります。

[募集期間]

2026年(令和8年)5月～2027年5月

[寄付方法]

conggrant <https://conggrant.com/project/zenkenren/22292> (下記二次元バーコードをご参照ください) または銀行振り込み

振込先口座：三井住友銀行 本店営業部 (店番号200) 普通 3945063

名義：公益財団法人 全日本剣道連盟

(コウエキザイダンハウジン ゼンニホンケンドウレンメイ)

[備考]

○寄付者の公表

寄付者として『剣窓』等にお名前を掲載させて頂く予定です。掲載が不可の場合は総務部(03・3234・6271)までお知らせ願います。

○税制上の取り扱い

全日本剣道連盟は公益財団法人であり、本財団に対する寄附金には、税制上の優遇措置が適用されます。

・個人寄附の場合(所得控除)

その年の、対象団体に対して行った寄附合計額のうち2000円を超える金額につき適用されます。

・法人寄附の場合

通常の一般寄附金の損金算入限度額と別枠で、損金算入が認められます。

詳細は所轄の税務署または税理士にお尋ねください。

以上

[conggrant]

